



《 質問項目 》

1. 学校給食センターと桜台小・中学校の  
自校式給食調理場の今後について
2. 白井市文化センターの今後について


令和5年度 第1回定例会 (令和5年2月16日)

一般質問 資料

さわやかNT21

平田新子

# 小学校児童数・中学校 生徒数の変化

単位／人	桜台	その他	合計
<b>平成6年</b> 桜台小学校 桜台中学校 ★開校★	■ 小学校 <b>289</b>	■ 小学校 <b>3,419</b>	■ 小学校 <b>3,708</b>
	□ 中学校 <b>78</b>	□ 中学校 <b>2,019</b>	□ 中学校 <b>2,119</b>
<b>平成14年</b> ピーク時	■ 小学校 <b>788</b>	■ 小学校 <b>2,673</b>	■ 小学校 <b>3,461</b>
<b>平成17年</b> ピーク時	□ 中学校 <b>409</b>	□ 中学校 <b>1,234</b>	□ 中学校 <b>1,643</b>
<b>令和4年</b> 	■ 小学校 <b>362</b>	■ 小学校 <b>3,232</b>	■ 小学校 <b>3,594</b>
	□ 中学校 <b>183</b>	□ 中学校 <b>1,785</b>	□ 中学校 <b>1,968</b>

● 少子化の波は白井市にも…

● 大規模住宅地開発の見込みはほとんど無い

● 児童生徒数のピークは、平成29年  
**6,252人**  
 以後、減少  
 令和4年は  
**5,562人**

# 白井市 学校給食センター

出典／白井市教育委員会:2019年4月から給食提供を開始いたします  
～より安心・安全な給食を提供するために～ より抜粋

P.2

## HACCPの衛生管理体制



### 危害要因分析(HA)

### 必須管理点(CCP)

- ・製造調理過程での  
(材料～最終調理)  
危害要因の調査・分析

- ・調理工程段階ごとでの  
(重点ポイントを決め)  
危害要因の除去

- ◆床を水で濡らさない **ドライシステム**
- ◆**1方向で逆行しない** 調理工程
- ◆危険因子の **予防・消滅・減滅**、継続的  
**監視・記録・未然に防ぐ**(アレルギー含む)

清潔な調理場＋煮沸消毒というだけでは防止不可の  
**ノロウイルス・O-157**などにも**対応**するため、  
世界の標準的な衛生管理体制

## 食物アレルギー対応給食

卵アレルギー・乳アレルギー 他

- ・アレルギー調理室
- ・個別に調理
- ・専用容器で提供



※桜台小学校では**除去食・代替食**。  
桜台中学校では**自身で取り除く**。

# 食育で大切なことは…

(出典:文科省 R3.3 第4次食育推進基本計画より抜粋)

P.3

## 心身の健康

生涯を通じて心身を支える食／貧困家庭・ヤングケアラー・独居者等の増加～子どもの内から健全な食生活を／栄養バランスの確保

## 感謝と理解

食事ができること・食に携わってくれた人々への感謝を忘れない／世界の状況も知り、食品ロスを出さないように／食べ物を大切に

## 地域と食文化

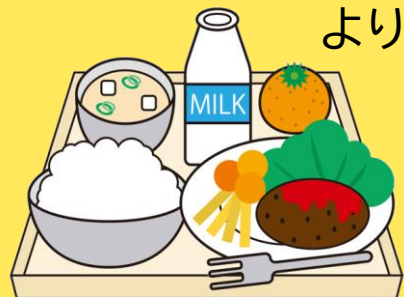
地産地消・食文化の伝承により日本の食(四季や年中行事)を守る／環境との調和／生産(体験)～消費までを知る

## 新たな日常

家庭の姿の変化に伴う健全な「食べる」食習慣を／「共食」の推進(R7:週11回に)／冷凍技術等の躍進やデジタル技術を活かした食

リーフレット 【日本の学校給食と食育】

より抜粋



1. 適切な栄養摂取
2. 正しい理解と判断力・食習慣
3. 社会性と協働の精神
4. いのちや自然を尊重
5. 多くの人々の勤労に感謝
6. 日本の伝統的食文化
7. 生産～流通・消費への理解



# なぜ、【不公平】と言われるのでしょうか。その根拠は…

出典／白井市教育委員会の実績データ

比較項目	桜台自校式	給食センター
<b>給食費</b> 1か月／1人 (賄い材料費の差)	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校 <b>4,900円</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校 <b>4,500円</b>
	<input type="checkbox"/> 中学校 <b>5,900円</b>	<input type="checkbox"/> 中学校 <b>5,300円</b>
<b>実際の経費</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営経費</li> <li>・光熱水費</li> <li>・人件費</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校 <b>約13万3千円</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校 <b>約7万2千円</b>
<b>児童生徒数</b>	<input type="checkbox"/> 中学校 <b>約13万3千円</b>	<input type="checkbox"/> 中学校 <b>約7万2千円</b>

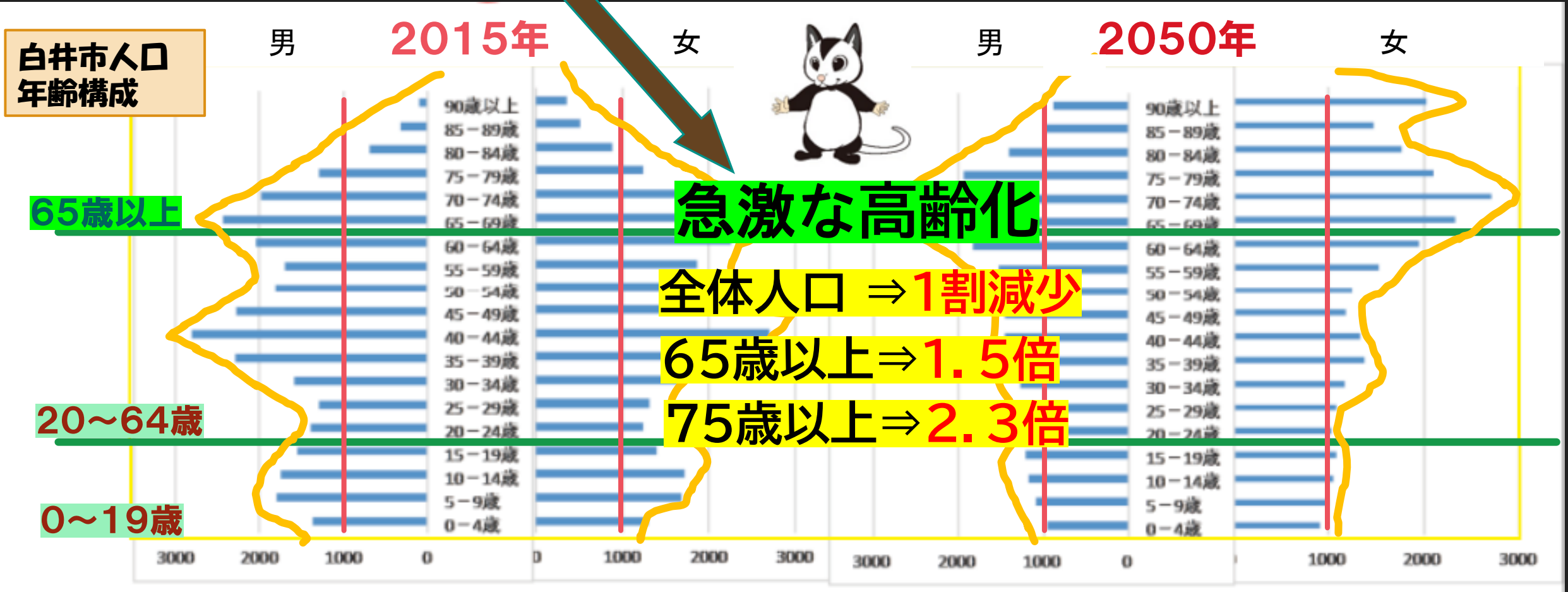
**差額!**

## 課題

- 少子化
- 市の財政への影響
- 次世代に「負の重荷」

	白井市			千葉県			全国(万人)		
	2015年	2050年	2050/2015	2015年	2050年	2050/2015	2015年	2050年	2050/2015
総人口	61674	55598	90.1%	6222666	5331532	85.7%	12709	10300	81.0%
年少人口(0~14歳)比	15.6%	11.1%	64.1%	12.2%	10.0%	70.2%	12.6%	10.3%	66.4%
生産年齢人口(15~64歳)比	60.6%	48.6%	72.3%	60.7%	51.5%	72.7%	60.7%	50.9%	67.9%
65歳以上人口比	23.3%	40.3%	155.7%	25.5%	38.4%	129.3%	26.6%	38.8%	118.2%
75歳以上人口比	8.7%	22.6%	233.3%	11.2%	22.3%	171.1%	12.7%	23.0%	147.0%

出典/千葉大学大学院  
**倉阪秀史先生**  
 令和3年4月  
 「白井の未来の環境と脱炭素を考える地区意見交換会」資料3より



- 公共施設の多くは、ニュータウンの街開きに合わせて整備 ⇒ ● 同時に経年劣化
- 構造躯体の劣化度調査 ⇒ ● 個別施設計画を策定 ⇒ ● 修繕計画

公共施設 (41施設)の 建物 (118棟) の健全度

Worst ①平塚分校 10 ②ひだまり館 29  
③白井駅前センター 37 ④文化センター 38 …

長寿命化

修繕の必要性・異常度合いに応じて優先順位を付けた修繕を、順次展開

コンクリート寿命 約40年

人口減少・少子高齢化

- ◆ 更なる修繕の必要性が、延々と続いていく?!
- ◆ 公共施設の統合も考えなくてはいけなくなる?!

# 今からはじめる！事業承継入門

2023.2.7 白井市産業振興課主催  
関明彦氏(事業継承士) 講座での言葉より抜粋

## 理念・目的

どこを目指していくのか

## 戦略

どうやったら進むか

## 戦術

具体的に何をすべきか

次の世代に負の遺産を  
担わせて良いのか？！

1. 目の前だけでなく、未来を予測した  
**十一**の**事業計画書**をちゃんと出す  
この先、儲かるのか ↔ 損をするのか
2. 伝承していく立場の声に傾聴する  
誰が得をして ↔ 誰が損をするのか
3. 「渡す力」と、「受け継ぐ力」  
第三者の冷静な事業価値の算定と  
コミュニケーション

※無形の資産は、算定が難しい